

第八支会地域の安全を守る会

令和7年3月6日（木）午後7時から

「青梅警察署による防犯講演会」を

東青梅市民センター2階会議室で開催しました。



第八支会地域の安全を守る会
杉藤会長あいさつ



来賓あいさつ
片谷様(青梅市議会議員)



来賓あいさつ
山崎様(青梅市議会議員)



青梅警察署生活安全課
防犯係 大山講師



講演会風景

対策 電話の相手を確認しよう！

警察官は公務でトークアプリは使いません

警察手帳の写真を送ったりはしません

逮捕状や命令をスマホで示しません

- 誰にも話すなと言われても、まずは周りに相談を！
早期の相談で被害を防ぎましょう。
- 「あなた本当に警察官？」必ず最寄りの警察署に確認を！
 - ・ 警視庁や他府県の警察官を騙る電話があった場合は、相手に「所属・担当部署、氏名、内線番号」を確認し、最寄りの警察署に確認して下さい。そのためにも、自宅を管轄する警察署の電話番号を把握しましょう。
 - ・ 同様に、市役所、区役所、金融庁、検察官等の電話があった場合も、警察署に確認しましょう。
- 電話対策に取り組みよう！

警察官を装った電話に注意！

警察官や検察官を装い、「あなた名義の銀行口座が犯罪に使われ、あなたは事件の容疑者となっている。」等と架空の事件に巻き込み、逮捕されないための保証金や銀行口座を調査する名目で、犯人の管理する口座に現金を振り込ませ、現金等をだまし取る手口

※ 携帯電話への着信がほとんど(9割)であり、若い世代もだまされる

① 知らない番号(非通知等)から着信

非通知 +81 などの国際電話

※ 電話番号が不正なメールも届きます

犯人は警察官を装ってくる

【最初のアポ電話は警察以外にも】

- 総務省、総合通信局など
 - ・ あなたが気づかずにかけた携帯電話が犯罪に利用されている
- 通信事業者 (NTT、NTTファイナル、SoftBank等)
 - ・ 携帯電話のネットワークにある
 - ・ あなたが気づかずに携帯電話が犯罪に使われている

↓ 警察へ転送します

② ニセの警察官から「あなたは容疑者だ」「逮捕状が出ている」などと脅される

話しが怪しいので中から出て下さい
ビデオ通話をしたいのでライン通話して下さい

ニセの警察官が言ってくること

- ・ お金を振り込まないでください、犯人が使っていた口座(携帯電話)にあなた名義のものがあった。
- ・ あなた名義の携帯電話が犯罪で利用されている。
- ・ あなた名義の口座がマネーロンダリングに使われている。
- ・ あなたは、容疑者になっていないかと心配されています。

↓ トークアプリ(LINE等)に誘導

③ トークアプリでニセ警察官とのやりとりを誘導

ビデオ通話

「お話を聞かせて下さい」

「この通話録は犯罪に使われます」

特別に「トークアプリ」(LINE等)でやり取りを行います
あなたに連絡が来ています。(画像で送られてくる)
あなたの口座にあるお金が犯罪資金であるか調査するので、文通録としてお金振り込んで、後でお金は返ってきます。

警察官→検察官に流れるパターンも

- ・ 検察官に繋がります。等と検察官に繋がれる

ニセ検察

- ・ 金額として〇〇万円払えば逮捕されない、など

④ 調査のため口座のお金をこちらの口座に移す必要があるなどと言われ、犯人にお金を振り込んでしまう！

ATMで振込 ネットバンキングで振込

全資産を振り込むように要求され、高額被害になりやすい。

さらに

ネットバンキングでの振込であれば、振込上限金額が高額に設定できるため、**高額被害になりやすい。**

今年は第八支会地域の安全を守る会の委員の方だけでなく、回覧板やポスターの掲出により地域の方に広く呼びかけて開催することができました。

内容は、最近の詐欺の種類およびその対策や管内の被害状況等について、ご講演いただきました。

出席者総数35名。お集まりいただいた皆さん、どうもありがとうございました。

また、お忙しい中、ご講演いただきました青梅警察署生活安全課防犯係の大山様、どうもありがとうございました。



第八支会地域の安全を守る会
吉原副会長閉会のことは